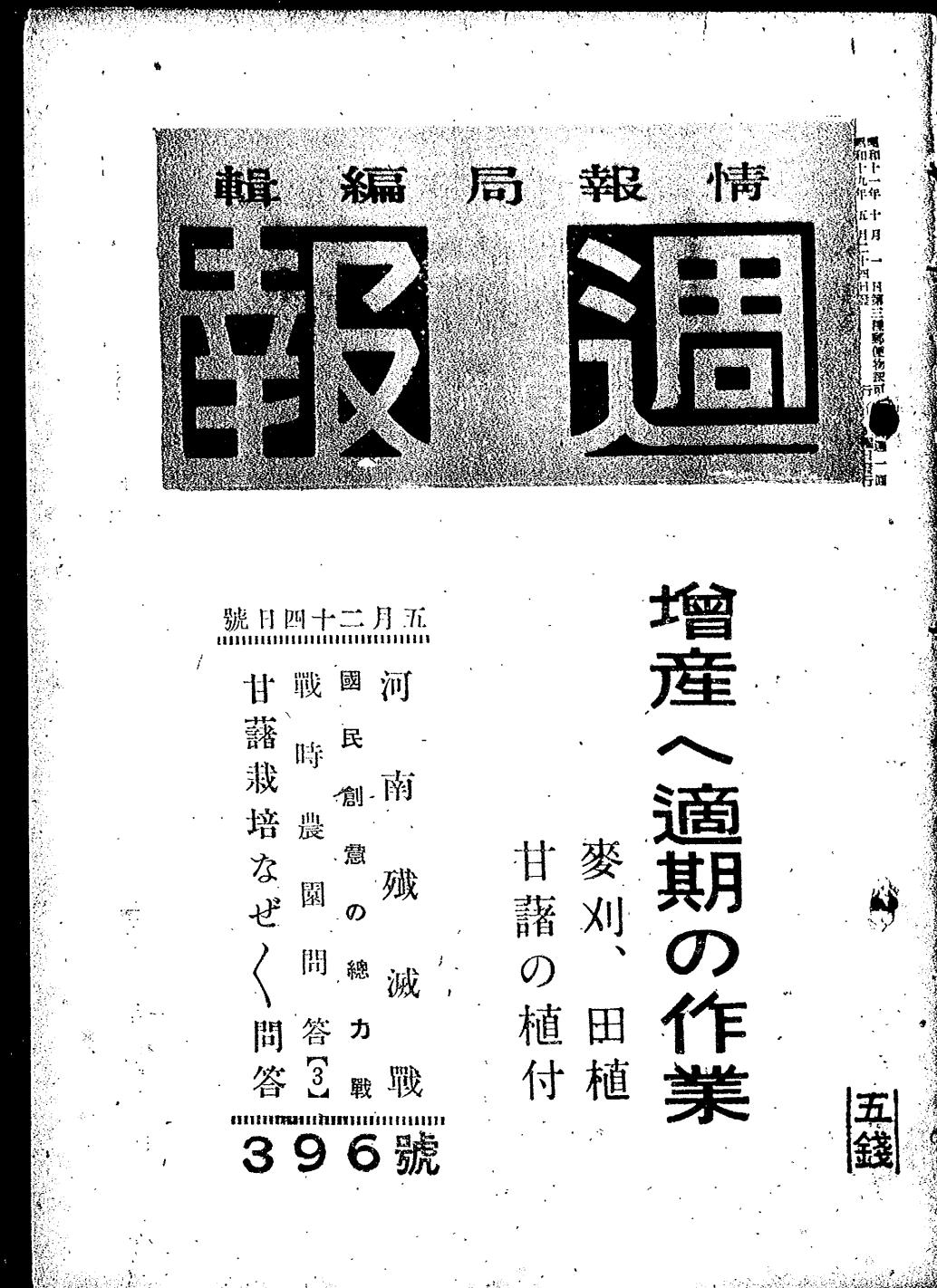


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
mm



情 報 局 編 輯

通報

五二月四日號

河國戰甘
時農園問答
民創意總力
南殲滅戰
栽培諸甘

396號

増產へ適期の作業

麥刈、田植
甘諸の植付

五錢

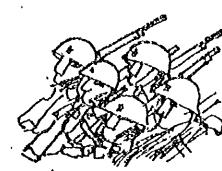
一九三九年五月一日第一回
通報一回

週 言

嘉永六年、ペルリは黒船を率みて浦賀に來り、幕府を威嚇し開港を求めた。幕府は狼狽して返答ができず、もみにもんだ舉句、結局開港することになつたが、これはペルリに對するほんとの返答ではなかつた。ペルリに對する眞實の回答は、その時から八十九年後、十二月八日の朝なされたのである。眞珠灣の攻撃こそは浦賀來航に對する斷乎として明確な回答であつた。

八十九年間に太平洋の距離はせばめられた。しかして八十九年間に我が國力は増大し、我を蔑すみ、我をなめてゐたアメリカに對し、われくは一大痛打を與へたのである。

太平洋をはさんで、日本人とアングロサクソンが對ひ合つてをり、交通機關の發達により距離のせばめられた今日、彼が我を滅ぼすか、我が彼を滅ぼすかいづれかである。アングロサクソンは、日本人を絶滅しない限り枕を高くして眠れないと言つてゐる。われくは、アングロサクソンを滅ぼさない限り祖國の存立を全うし、日本人として生きることは出來ない。われくはどうしても太平洋の彼方にある仇敵を滅ぼさねばやまないのである。



河 南 殲 滅 戰

大本營陸軍報道部

我が軍のインパール作戦により、レド公路啓開の夢破れ、憲ひ多き蔣介石

にてつて、今次支那大陸における我が軍の新作戦は、正に青天の霹靂であり、その膽を冷やすに十分であつた。

且下作戦は行はれてゐる主な地域は河南省であるが、同地は古來、中原と稱され、政治的・經濟的に重要視されたばかりでなく、軍事的價値もまた高く評價されてゐる所である。

「河南を制するものは長江を制し、長江を制するものは天下を制す」との古諺は、端的に河南省の地位を表現した。

ものといへよう。

従つて蔣介石が、その信任最も厚き

湯恩伯麾下の軍隊を以てこれが防衛に

任せしめ、鐵桶の守備を誇つたのもまた無理からぬことである。

湯恩伯は蔣介石と同郷の浙江省出身、抗日派の巨頭で、本年四十五歳、我が陸軍士官學校を卒業し、昭和十三年北支、台兒莊の戰闘では、第十三軍長と

京漢線は北京前門站から漢口玉帶門

車站に至る河北、河南、湖北の三省に

直り、支那大陸中央部を南北に貫く大

動脈である。全長は約千五百キロと稱さ

れ、津浦線の約千二百キロよりも長く、

中國最長の幹線である。沿線一帯は廣

漠たる平野で、山岳の環合起伏すると

ころは河南・湖北の兩省境だけで、黃土

地帶から成る豊沃な穀倉地帶である。

新作戦開始以來、五月十五日頃迄の

作戦經過の概要是次ぎの通りで、この

の麾下第三十一集團軍は、蔣軍としては

折りの精銳と稱された部隊である。

これに對し、北支那方面の我が部隊

は突如作戦行動を開始し、四月十八日には

黄河と新黄河を渡河、四月二十日には

鄭州を、五月一日には許昌を攻略、引

續き進撃して洛陽東南方地區において

この湯恩伯軍主力を潰滅した。

鄭州を、五月一日には許昌を攻略、引續き進撃して洛陽東南方地區においてこの湯恩伯軍主力を潰滅した。

北支軍は、四月十八日、中牟附近か

ら、四月二十日霸王城附近から、突如、

この湯恩伯軍主力を潰滅した。

3

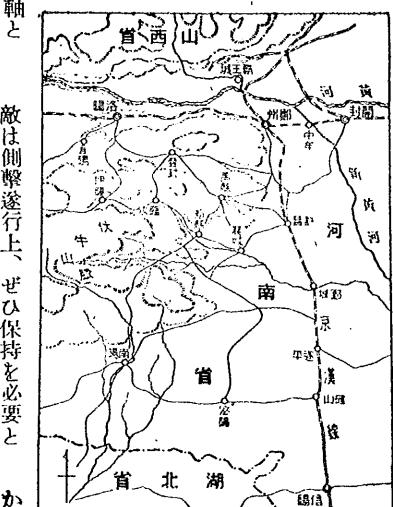
伏牛山系と魯山周邊

黄河と新黄河の渡河進攻作戦を開始し、敵の抵抗を撃破しつゝ前進し、四月二十日鄭州を攻略した。

敵は鄭州の堅陣を頼み、我が黄河・新黄河の渡河を妨害することにより持久を策した模様であつたが、我が愈々に敢へなくもその企圖を破られ、黄河防備を擔任してゐた第八十五軍・暫編第五軍・汎東挺身軍は何等組織的な抵抗をなし得ず、密縣と許昌方向に退却したのである。我が軍は、四月二十四日には新鄭、密縣、汜水の線に進出し、爾後の作戦を準備した。

許昌會戰

鄭州を失ふや、敵は今度は許昌を軸として禹縣、密縣、汜水の線特に禹縣、密縣の線の既設陣地を利用して湯恩伯の晉幹部隊たる第十二軍、第十三軍、第二十九軍に前記第八十五軍・暫編第十軍を合し、南進する我が軍の右側方より出撃、決戦の舉に出でんと計畫し



たやうである。

これに對し、我が軍は攻撃準備成るや、四月三十日作戦行動を再開し、敵の必死の抵抗にも拘はらず、五月一日には許昌を占領した。

五月三日禹縣を、四日襄城と郷縣を占領した。各部隊は、登封東方山地帯に通入した第三十一集團軍主力を包围せんとするため追撃を續行し、一部は敵第二十九軍を攻撃して、禹縣から西北方に攻撃し、一部は五月六日登封を占領し、北方敵は側撃遂行上、ぜひ保持を必要とする許昌危しと見るや、暫編第十五軍、第二十八軍を以て極力これが奪回を圖ると共に、禹縣・密縣方面から側撃をすると共に、禹縣・密縣方面から側撃を企図したやうであつたが、我が疾風迅雷、巧妙なる機動作戦は悉くその企圖を破壊した。

地區殲滅戰

我が軍は許昌攻略後、全く敵の意表に出で、西方と西北方に反轉して、敵に占領した。第十二軍、第二十九軍を擊破しつゝ、また密縣から西進した一部隊は敵第二十九軍を擊破し、一方で敵の南下脱逸を防止した。また密縣から西進した一部隊は五月六日登封を占領し、北方敵は側撃遂行上、ぜひ保持を必要とする許昌危しと見るや、暫編第十五軍、第二十八軍を以て極力これが奪回を圖ると共に、禹縣・密縣方面から側撃を企図したやうであつたが、我が疾風迅雷、巧妙なる機動作戦は悉くその企圖を破壊した。

河南作戦が開始されるや、蔣介石は在支米空軍に協力を泣訴し、在支米空軍もやむを得ずこれに引摺られてゐるが、結局はかくの如く逐次に撃破されるの憂目を見てゐる。

對する包圍網を完成し、これを壓縮して潰滅的打撃を與へたのである。

他の一師隊は魯山方向に退却した敵第十二軍に追尾し、七日には魯山を占領してゐる。

京漢線打通

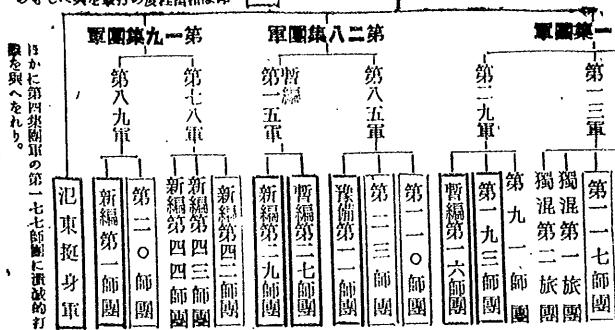
許昌占領後、京漢線に沿つて南下した北支軍は、五月五日郾城を攻略し、同地附近を掃蕩したが、五月八日遂平に達し、五月九日には北進せる中支軍と相會し、京漢線を打通した。

航空作戦

作戦開始以來、我が航空部隊は常に密接に地上部隊に協力すると共に、河南方向に出て來た敵航空部隊を撃退してその牽制を封殺し、さらに中南支の敵航空基地群に對して果敢な攻撃を加へてゐる。

特に五月十二日の遂川飛行場攻撃で炎上せしめて敵主力を潰滅した。

湯恩伯軍



古語栽培

古せん豆答

① なぜ甘藷は太い節間のつまつた重い苗がよいのか

答 太くて節間のつまつた重い苗は、育苗期間中十分に根元まで光線を受けて、また風を通して育つたものです。このような苗が何故よいのかといふと、これは充質した苗ですから、葉や茎が脇腋叢分に富み、植付直後、風や、早朝や、照込みに遭つても根が早く出るため、よく活着して順調な生育を続けることができるからです。そこでこのやうな苗を用ひることが増産の第一歩なのです。

② なぜ紅赤や源氏等の品種が奨励されないのか

答 紅赤(川越)、金時も同じく關東地方で、源氏(鹿児島、元氣、ゲンチも同じ)は九州地方で多く栽培されてゐる品種ですが、いづれも澱粉含量が多く、食べて美味しいこと、形、色がよいので作られて来たのです。しかし、これはいづれも段當り收量が比較的少く、しかも晚生で、労力や跡作の關係、または苗の生育状況等から、植付時期が遅れたときとか、霜が肥え過ぎてゐる場合とか、また肥料の施し方を誤つて窒素肥料を

③ 国、沖縄、同二号、種が栽培されないのか

答 農林一號は澱粉を含んでゐる量が相當多く、食べて味もよく、しかも收量が多い品種で、早生に屬し、肥えた烟台が伸びてきます。しかし、これでも少しごらん氣温の低い地方でも餘り支障がなく、栽培が容易です。なほ諸がたよつて着くので、掘取りにも餘り労力を要しません。

農林二號は、澱粉含量も相當多く、

多く施し過ぎた際など、いづれの場合にも、葉や莖ばかりが繁茂し過ぎて、肝腎の茎の肥り方が悪く、著しく收量を減するといふ栽培の困難な作りにくい品種だからです。栽培中は食味は少しぐらむ劣つても、段當り收量の多い比較的澱粉含量の高い、しかも栽培が容易で、安全な品種が他にあるので、これ等を急速に普及するため、紅赤や源氏の作付を抑へようとしてゐるのです。

ても、また晚植されても割に收量の多い品種で、早生に屬し、栽培も容易です。なほ青苗も容易で、線虫と稱する害虫に對しても被害が少い特徴を持つ

答 廣幅の高畦にする、土地を深耕しなければ出来ないので、その結果としてよく耕され、土が高く積まれるので土地が膨軟となり、地温を上昇させる效果があります。従つて過濕の天候に遭つても常に安全ですから、重粘土土壤、特に排水不良な土地、温熱の不足する地帶、肥え過ぎた桑園の跡地、または人糞尿だけを通用されてゐる都市近郊の畑、或ひは宅地等は高畦とする

3 戰時農園問答

これは「戰時農園の手引」(通商省農業局監修)に載せる篇です。

連作がいけないわけ

沖縄一〇〇號、これは澱粉の含量は少いが、極めて多收で、早生で、栽培も容易、從つて東北地方のやうな冷涼な地でも、桑園を整理した跡地のやうに肥沃な土地でもよく、また晚植しても支障が少いといった特徴のある品種です。

答 苗を切り取つてから數日置いたいなほ九月頃早掘りすると、比較的美味しく、しかも收量はその當時でさへ四五百分を下らないので、都市近郊根が伸びかゝるため植え付けた時の傷みが少く、根の活着が早い特點はある

問 作物が連作を厭ふのはどういふわけですか。或る種の成分の分泌のためか、または土壤中にある成分が缺乏するためなのでしょうか。その害を除くにはどうすればよいのですか。トマトと唐辛子と一緒に作るとトマトの連作ができるといふことですが、この點は如何ですか。

答 連作の害はいろいろあります。茹の立枯病や青枯病、トマトの青枯病、西瓜の萎縮病、里芋の乾性腐敗病、馬鈴薯の黒斑病等は、そのばい菌が土壤の中に残つてゐて、三年は生存してゐますから、その間は、それらのもの

りますが、かうして活着した場合には、多くの場合、諸になりにくく細い根が出ますから、よく活着した割には諸の

収量が必ずしも多くないのです。従つて、以上の水分状態さへよければ、切り取つた苗をすぐ植ゑた方が諸になり易い太い根が出ます。

たゞ土地が乾燥してゐるときは、すぐ植ゑるよりも

四、五日以内の程度なら取り置いた方がよいでしょう。この場合はなるべく温度の低い乾きのひどくない納屋等に、束をゆるめて蒸れないやうに立てかけて置くことが必要です。

○食糧増産は國民皆勤で
1 田植は適期をのがさずやり遂げ、甘藷も割當以上に植付けること

今年は田植の前に供米の割當がきめられ、供出の成績によつて、政府では奨励金や報奨金を出すことになりました。米の増産と供出が、戦争に勝つためどうしても必要なからです。昨年以上に預張り、部落の力を一つにして適期をのがさず、また一枚の田も剩さぬやうに植付けませう。また甘藷も戦時食糧として重要ですから、植ゑ残したもののは、この中旬までに是非とも割當以上に植付けませう。

このほか農村では、桑や竹の皮、ちよまなどを徹底的に採集して、軍用の衣料などの生産に協力しませう。

①なぜ播苗より切苗が

答 甘藷の恐るべき病害、黒斑病は種

諸または苗の移動によつて年々傳播されますが、この黒斑病が種苗に附着し

ひどく蔓延したりしますし、また或る種の肥料だけを多く吸収して、翌年に肥料不足を來すやうになつたりしま

す。
トマトと唐辛子と一緒に作ればトマトの連作が出来るといふことは、信すべき試験の結果があります。
要するに狭い土地を有效に使ふに目にするやうにしなければならないもので、間に他の種類を作つたとしても、必ずするが、堆肥をたくさん施す等の方法で、出来るだけその害を少くすることが大切です。
はうれん草の連作はいけないことは、はうれん草の連作がいけないことは、分りましたが、一年園の間隔とせず、「春は小松菜で、秋にははうれん草」と半年お

に傳染して保菌される場合が比較的多いので、苗を探る場合は、苗を撒きむしらず、床面

上一二寸位のところから刃物で切り取るいはゆる切苗が奨励されてゐるのです(前述五篇)。

播苗は普通、多少根が出てゐますので活着しやすいのですが、諸の収量は切苗よりもむしろ劣るが普通です。

播苗は乾燥したところ以外は絶対に排除すべきです。

なぜ切断苗(長い蔓を二、三本に切つて用ひる苗)はいけないか

答 切断苗の利用は温暖な西日本の一

口、農家以外の人は仕事のやりくりをして増産の手助けにゆくこと

食糧の大増産は一億総がよりでやらねば出来ません。軍需生産に差支へないかぎり、會社、工場、役所などからぞしょくと農村へ手助けにゆきませう。特に女子は協力炊事や託児などのほか農家の手傳ひもしませう。

口、臨時收入はすべて貯蓄すること

1 賞與や手當などの臨時收入はすべて貯蓄すること

三百六十億圓が成るからぬか、この月が最も大切な月です。もつと生活を切りつめ、副業や内職に精を出して少しでも多く貯蓄しませう。

口、手持の現金は出来るだけ預入れること

非常の際にも貯金や預金はたやすく拂戻しされますから、さし當つて必要なもの以外は預入れるやうにしませう。

部で慣習的に行はれてゐる方法です。これは苗を長く仕立てて切斷して用ひるので、先端の部分を除いた他の部分から得られる苗は、新らしく腋芽が伸びて生育を続けるのです。ところでこの腋

きにしたら連作の害が防げないものでせうか。

答 蔡稲草は病氣の關係で、二十三年目に作るやうにしなければならないもので、間に他の種類を作つたとしても毎年秋に蔡稲草を作るのはよくありません。

甘藷の連作と害虫

(ロ)きやべつの内部を侵す害虫の駆除法を教へて下さい。(大森 謙吉氏)

答 「(イ)きやべつは一年ぐらゐ間をおくことよ。

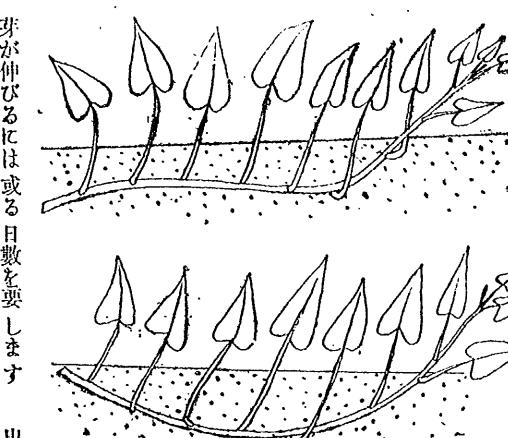
(ロ)大きくなつてからは夜盜虫が芯まで喰ひ込んで害をします。葉に大きな喰ひあとがあつたら焚があつたら、必ず虫がゐるのですから、葉の間をよくしらべ、また根元の土を掘つて虫を探し出して殺します。また大面積に作つてあるときは硫酸鉛二百匁を水一斗にとかし(ほかに大豆粉五匁を加へる)、兩三回かけておくと效果があります。

水平植

船底植

の習慣はやめねばなりません。

(3) なぜ苗の大きさを揃へて植えるとよいのか



芽が伸びるには或る日数を要しますので、その期間だけ早く植ゑた結果となるので収量も減ります。西日本は一般に植付時期が遅いのですから、切斷苗を用ひると、いよいよ移植の結果となつて収量が減ります。そこでこ

敗け、十分な生育を遂げることが出来ません。大きい方はたとへ小さい方の養分までとつてしまつても小さいものの分まで肥大し、生産を上げるわけにゆかないのです。結局、畑全體としては収量が減つて来るのです。從つて栽培に當つては、苗を揃へることに

問 甘藷は摘心した方がよいのか。
答 普通の場合はよくありません。それは摘心すると腋芽の發生を促し、これに儲の着くを望むのですが、腋芽が出るには相當の時間がかかります。から、結局、晚植をしたのと同じ結果になり、収量が減るからです。

甘藷の移植と施肥

問 きやべつの移植はいつ頃がよいのでせうか、また肥料はどうやればよいのでせうか。

答 きやべつの移植は三月下旬から四月上旬に播いたものは五月上旬、九月下旬に播いたものは十二月中・下旬、いずれも本葉四、五枚のときに行います。肥料は、植付けるとき植ゑる條のところに深めに溝を掘り、これに堆肥、六寸ぐらゐ離れたところに浅い溝を付け、これに下肥を追肥します。



留意すべきです。このため苗床から苗をとる際には、出来るだけ大きさの同じ苗を揃へてとるか、また採苗後、大小と大きさによつて分けて、大きさの揃つたものをかためて植ゑること大切です。さうすれば全體としてムラがないから、生育も均齊となり、從つて収量も多くなるわけです。たゞこの場合、大苗は疎植、小苗は密植することにも注意して下さい。

① なぜ植ゑ方いろいろか

答 これは、苗を植ゑるときの天候や

苗の大小等によるのです。要するに植え易く最も活着のよい方法がとられるのです。

即ち植ゑ時に満り工合もよく、天候も理想的な場合は、一般的に船底植。

水平植^{（甘藷）}がよいといはれ、これは後日、蔓の伸長、分歧の状態がよく、蔓がよく着くといはれてゐます。

小さな苗は、船底植や水平植にしたくとも出来ないので、斜植または鈎針植にしなければならないし、大きな苗の場合でも多少乾いてゐるときは、船底植とするより、やゝ深めの水平植と

問 四十日甘藷の味は

答 (イ) 味はよい。牧量は少い。

(ロ) 餘りうまくない。牧量も多

くないが、早生である。

甘藷の植ゑ方

問 昨年、寫眞週報でみて、甘藷を高う

がつかず鈎針植の方が例年通りつきまし

た。どういふわけなのでせうか。

答 甘藷の植ゑ方は、苗の大小、土壤の水分等によつて考へなければなりません。大苗で土壤水分が適當な場合は船底植、水平植がよく、苗が小さく水分の少し乾く土地では斜植、鈎針植にします。(甘藷栽培など、問答参考)

馬鈴薯のバイラス病

問 馬鈴薯の葉がちぢれたのは薯がつきませんか。

答 それはバイラス病にかゝつてゐる

のですから、薯は治んど出来ません。

